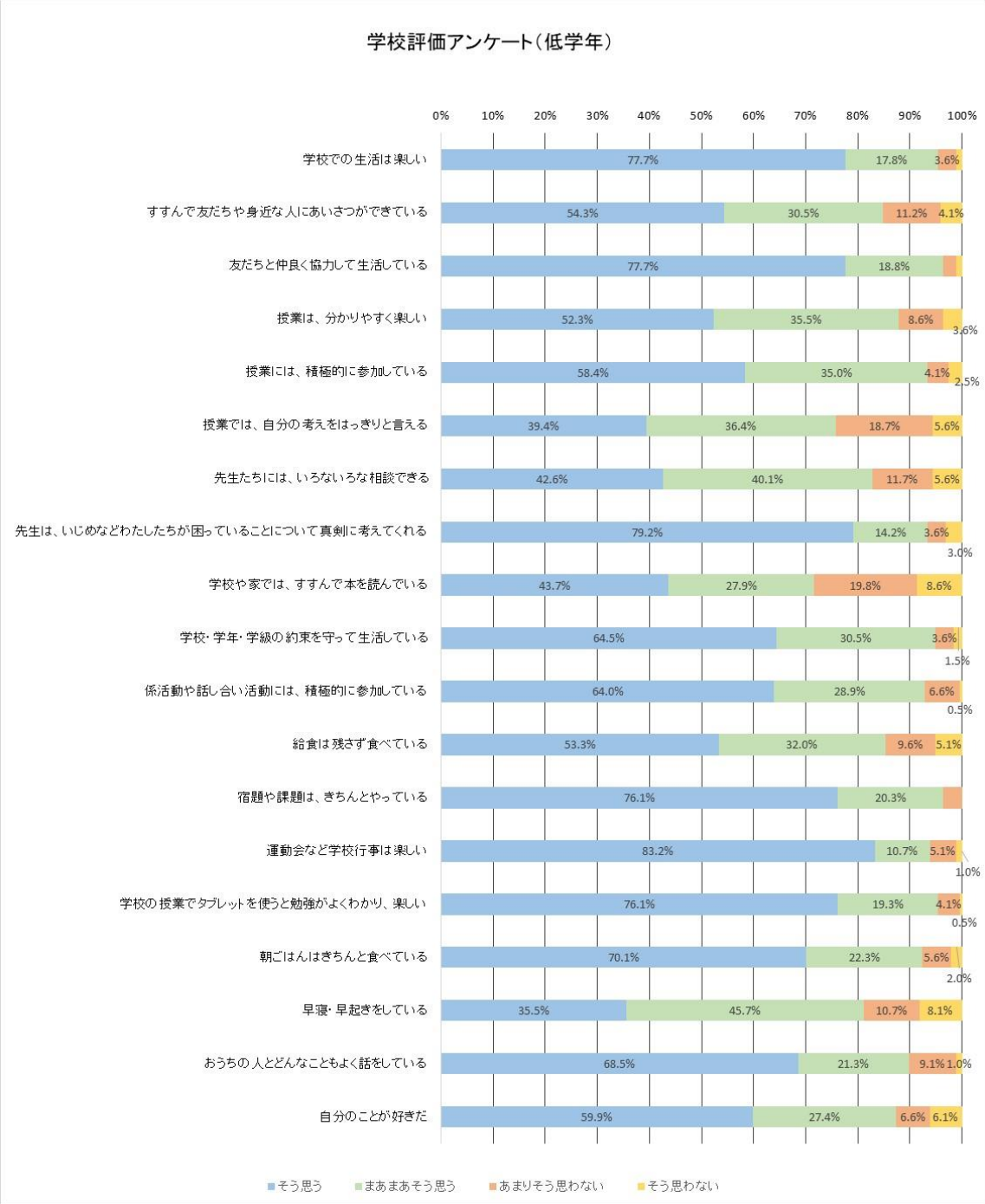
令和７年3月

保護者の皆様へ

学校教育自己診断アンケートの結果について

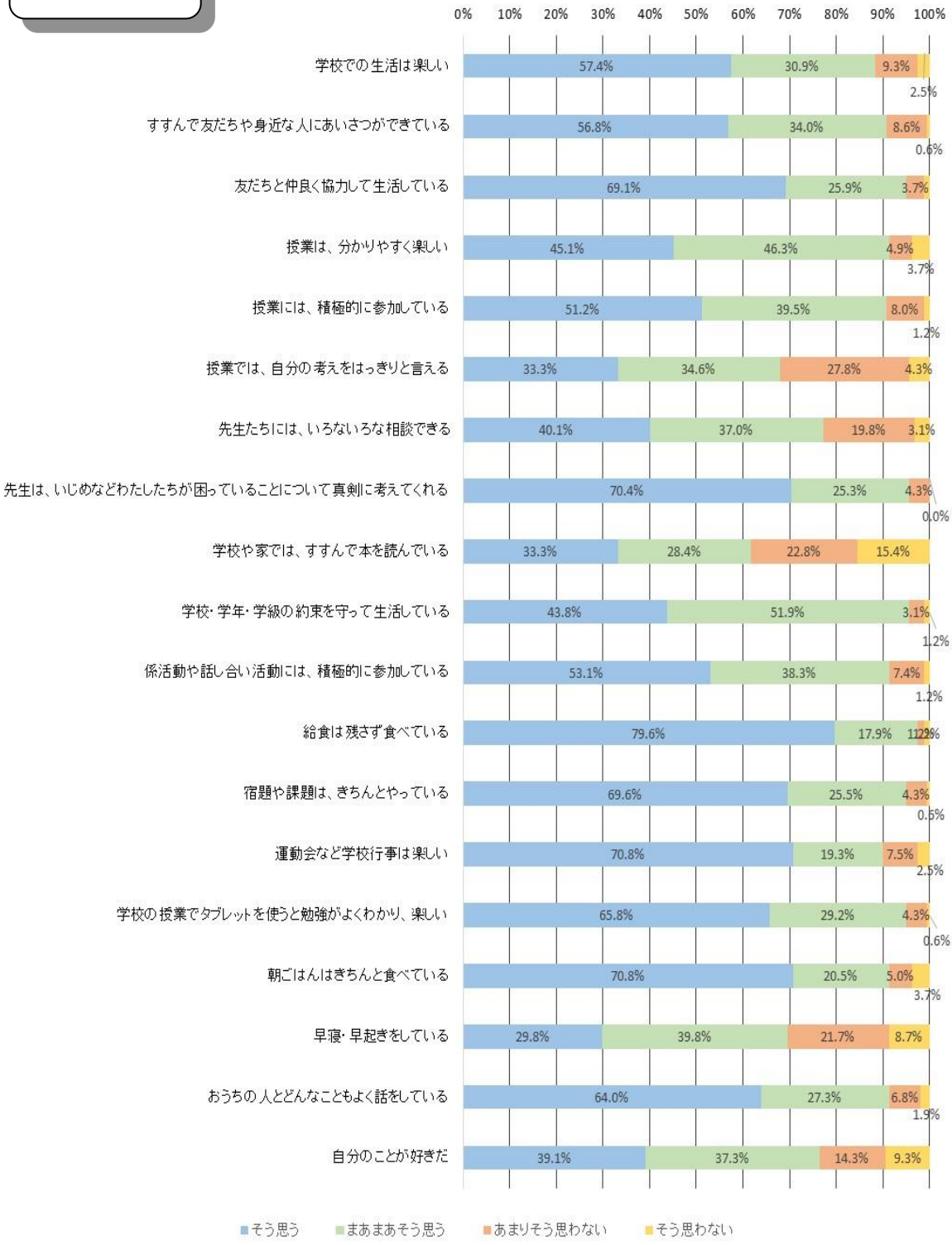
低学年

令和６年度　富田林市立向陽台小学校

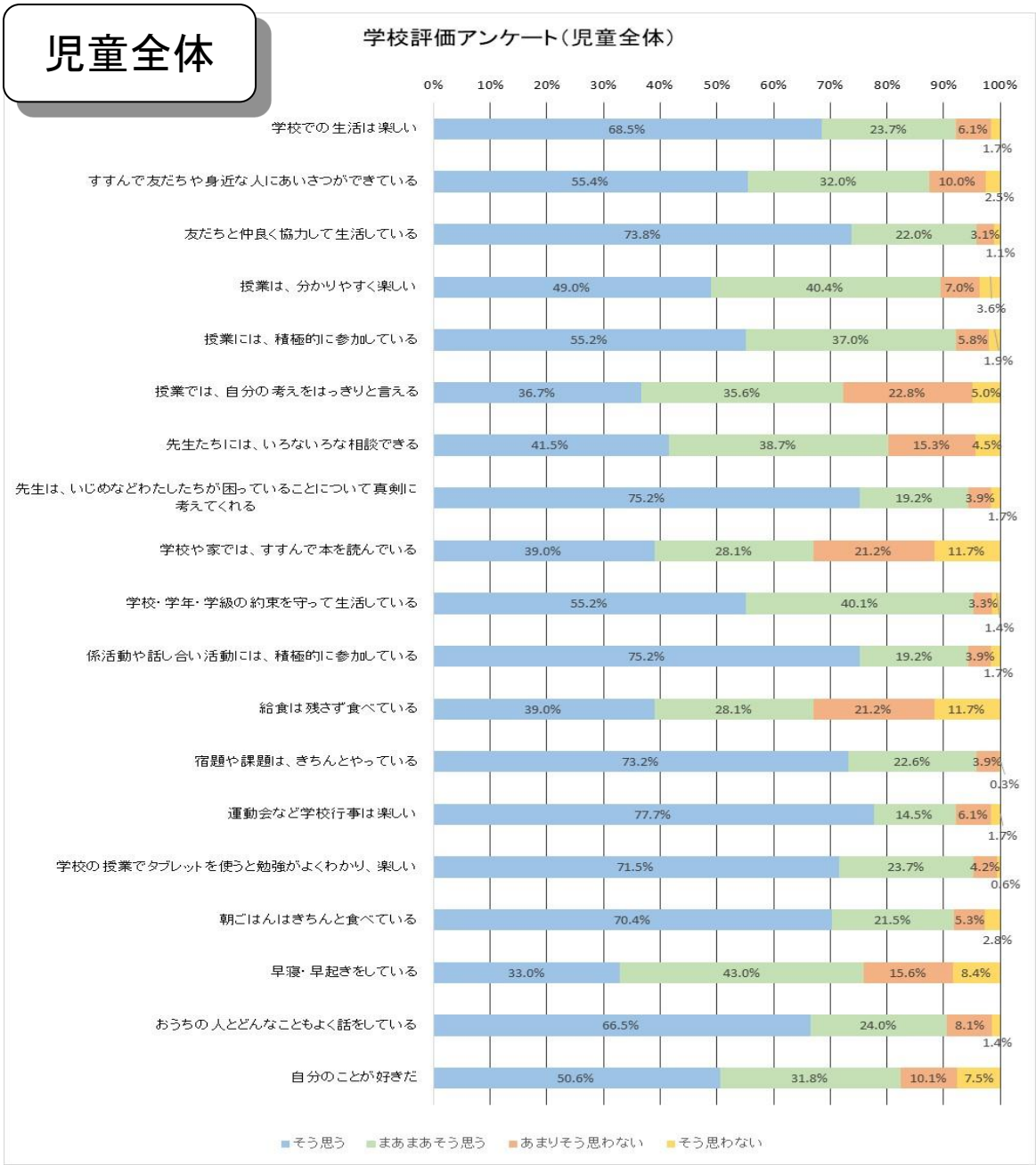


高学年

学校評価アンケート（高学年）



児童全体



【児童アンケートより】

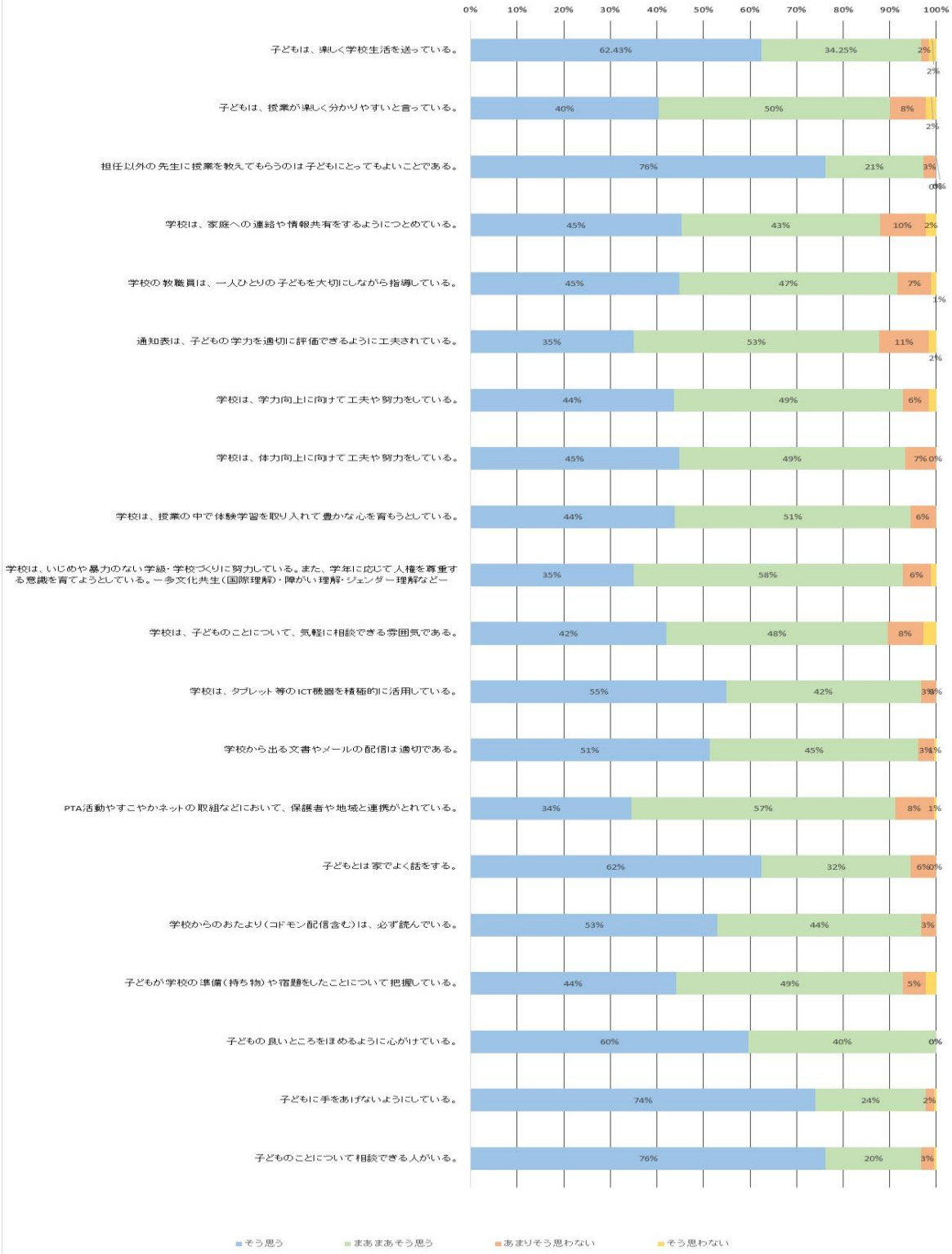
全国学力学習状況調査（全国の６年生が実施する学習と生活に関する調査）において「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」という項目の肯定的な回答の全国平均が６６．９％でした。一方本校の「先生たちにはいろいろな相談できる」という項目の肯定的な回答が８０．２％と非常に高い結果となっています。

変化が顕著だった項目として、「給食は残さず食べている」+3 ポイント「学校学年学級の約束を守って生活している」+4 ポイント　「自分のことが好きだ」+3 ポイント　上昇した理由の１つとして考えられることが、学校として取り組んでいる「ナチュラルサポート」の成果と考えられます。これは、「学校は、どの子供にも分かりやすく、すごしやすく」ということを考えて、給食の配膳の流れや増やす減らすという決まり、休み時間や授業等の決まりを昨年度よりも明確にすることを大切にしました。そのことにより児童が「できている」という実感を持つことにつながったのではないかと考えています。一方で肯定的な回答が昨年度と比較して３ポイント以上下がるような優位差は認められませんでした。

しかしながら、「学校生活は楽しい」「先生たちにはいろいろな相談ができる」「真剣に考えてくれる。」などの項目において否定的な意見があることも大きな課題と考えています。今後もすべての児童に安心できる学校づくりに努めます。

保護者

学校評価アンケート（保護者）



【保護者アンケートより】

保護者の皆様におかれましては、ご多用の中にもかかわらず、本アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。昨年度は、「任意アンケート」としましたので、62.8%という回答率でした。今年度は、皆様のご協力のおかげで282世帯中241世帯、85%の方のご意見、また児童数では382名中281名、74%の児童についてのご意見をいただくことができました。より実態に近いご意見をいただけたと思っています。ただ、ご案内がややわかりにくく【未回答様】という形で連絡が届き、不快な思いをしたというご意見もいただきました。お詫び申し上げます。

選択項目から検討したいと思います。「そう思う」「まあそう思う」を合わせた『肯定的意見』は、多くの項目で90%を超えています。多くの方からは、ご理解がいただけていると思われます。

しかしながら、「人権教育に関すること」や「気軽に相談できる雰囲気であるか」どうかについては、90%を下回り改善しなければなりません。児童や保護者の方に分かりやすいように改善に努めたいと思います。また、「そう思わない」とご回答された方は多くの項目において「そう思わない」とご回答されているのも特徴的でした。信頼の回復に努めねばなりません。

今年度は、記述によるご回答いただいたことでより具体的に検討することができました。次年度すぐに実現することが難しいものや相反するご意見、学校単位では改善しにくい課題もございました。しかし、教職員では、共有し少しでも改善していけるように検討させていただきます。以下に、【令和 6 年度新規項目】「児童の成長にとって、より良い学校にしていくために継続した方が良いことや、より工夫・改善が望ましいこと。」についていただいたご意見の一部やそれについてのご回答を記載させていただきます。

―肯定的なご意見の一部―

お子様の学校生活について

「子供が安心して学校に通えている」「学校生活を楽しんでいる」というお声を多数いただき、教職員一同、大変心強く感じております。

学習面について

「テスト前日の連絡帳での知らせが家庭学習をサポートする上で助かっている」「4 年生からの算数クラス分けは、子供にとって良い緊張感につながっている」というご意見をいただきました。

情報発信・PTA 活動について

「コドモンでの情報配信や PTA の活動について、丁寧な対応に感謝している」というお声をいただきました。

学校の取り組みについて

「タブレット活用や行事、まなびタイムなど、学校の取り組みに満足している」「校外学習や社会見学の継続を望む」「個人懇談前のアンケートの継続を希望する」というご意見をいただきました。

その他

持久走や社会見学など、学校の取り組み、授業やタブレット活用についても、肯定的なご意見をいただきました。

―検討を要するご意見の一部―

授業・学習について

授業参観では、普段の授業の様子が見たい。
ICT 機器の継続利用や、ネットリテラシー教育を充実してほしい。
学習における児童への負担軽減。
冬休みの宿題量の見直し。学ぶことが楽しいと思えるような工夫。
少人数クラス制の導入。

学校運営・環境について
警報発令時の学童との連携について。
施設の修繕について。
プール指導の外部委託や、体育館の冷房設置。
児童間のトラブルの予防。
学年だより等の書面での配布。
挨拶運動の強化や、係活動の充実。
欠席者数が急増時の情報提供。
年間予定の早期提示。
学校独自の取り組みや、子供同士の人権尊重教育。
通知表の改善。登校時の運動場の開放。
個人情報保護の観点からの写真等の扱いの見直し。

最後に・・・
多くの保護者の方から、日頃の教育活動へのご理解とご協力、そして教職員への感謝の言葉が寄せられました。大変ありがたく思います。
皆様からいただいたご意見は、今後の学校運営の参考にさせていただきます。少しずつ対応できるものからすすめていきたいと考えています。教職員一同、より良い学校作りに向けて努力を重ねて参ります。

今後とも、本校の教育活動にご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。